



林野庁図書館ニュース

発行: 林野図書館資料館

TEL: 03-3501-0964

特集

受賞者決定!

森林×脱炭素

チャレンジ

2022

林野庁は、新たに創設した「森林×脱炭素チャレンジ2022」の初めての受賞者を決定しましたのでお知らせします。

これは、民間企業や団体等が支援等をして行った森林整備について、CO₂吸収量と取組内容を総合的に判断して、優れた取組を顕彰するものです。応募総数55件のうち、10件の受賞者を決定しました。ここでは、グランプリ(農林水産大臣賞)のアサヒグループジャパン(株)の取組概要をご紹介します。


https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/forest_co2_challenge.html

👑 グランプリ (農林水産大臣賞)

アサヒグループ ジャパン(株)

CO₂吸収量 816 t-CO₂/年

- ・広島県内の社有林「アサヒの森」でFSC®認証を取得。森林経営計画の認定を受け、利用間伐等を実施し、木材は主に地元の原木市場へ出荷(アベマキなど広葉樹は薪として販売)。伐採跡地ではコウヨウザンの植栽など低コスト再造林を実践。
- ・社有林近隣の財産区と森林保全管理協定を締結し、間伐など必要な施策を実施し、地域の環境保全に貢献するとともに、財産区に収益を還元。
- ・地元の小学校や大学と連携して森林環境教育を実施。年に一回程度、学識経験者や地域の行政、林業関係者とともに、持続可能な森づくりや地域貢献などについて議論。
- ・アサヒの森全山で動植物の調査を行い、その後も継続的なモニタリングを実施するなど生物多様性保全に向けた取組を実施。文化財修復用の木材や檜皮等を提供する「ふるさと文化財の森」(文化庁)に認定。

受賞者

グランプリ(農林水産大臣賞)

アサヒグループジャパン株式会社 816 t-CO₂/年

優秀賞(林野庁長官賞)

・「伐って、使って、植える」森林の循環利用への貢献	
コクヨ株式会社	842 t-CO ₂ /年
越井木材工業株式会社	346 t-CO ₂ /年
一般社団法人TOKYO WOOD普及協会	42 t-CO ₂ /年
・山村地域の振興への貢献	
認定特定非営利活動法人環境リレーションズ研究所	100 t-CO ₂ /年
株式会社山陰合同銀行	41 t-CO ₂ /年
北海道池田町	10 t-CO ₂ /年
・森林の有する公益的機能発揮への貢献	
住友林業株式会社	3,415 t-CO ₂ /年
ビジョン株式会社	40 t-CO ₂ /年
公益財団法人ニッセイ緑の財団	147 t-CO ₂ /年
	(CO ₂ 吸収量)

グリーンパートナー2022



「森林×脱炭素チャレンジ2022」に応募いただいた企業等の皆様については、森林整備を通じて脱炭素に貢献する「グリーンパートナー2022」として、「グリーンパートナー2022マーク」を森林整備に係る取組のPRにご活用いただくことができます。


<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/datsutanso/greenpartner2022.html>

関連図書のご紹介



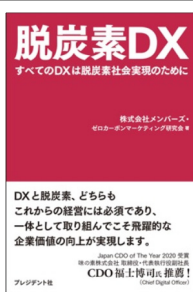
タイトル: 脱炭素革命への挑戦 世界の潮流と日本の課題

著者名: 堅達 京子、NHK取材班

出版社: 山と溪谷社

内容要約: 火力発電所やガソリンが「座礁資産」に? 希望ある未来への提言!

世界で加速する再エネ100%、循環経済への流れ。温暖化を食い止め、将来世代に禍根を残さないために、これが日本のラストチャンス! (2021年9月発行)



タイトル: 脱炭素DX

すべてのDXは脱炭素社会実現のために

著者名: メバース・ゼ・カホ・マーケティング研究会

出版社: プレジデント社

内容要約: 脱炭素化社会実現のための重要手段としてのDXの意義と意味を正しく理解し、活用するための指針を提示する。

(2021年9月発行)



タイトル: グリーン・トランスフォーメーション戦略 (日経ムック)

著者名: デロイト・トーマツグループ監修 日本経済新聞出版編集

出版社: 日本経済新聞出版

内容要約: カーボンニュートラルをサーキュラーエコノミーで実現するグリーン・トランスフォーメーション(GX)。GX戦略の実践を解説。

(2021年10月発行)



タイトル: 図解でわかるカーボンニュートラル 脱炭素を実現するクリーンエネルギーシステム

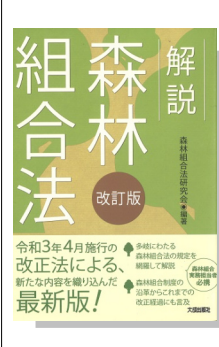
著者名: エネルギー総合工学研究所

出版社: 技術評論社

内容要約: 現在の日本のエネルギー動向を踏まえ、カーボンニュートラルを実現するために必要な技術、これから具体的に何をしなければならないのかを国のエネルギー技術戦略策定や、さまざまなエネルギー分野の調査研究を受託するエネルギー総合工学研究所の博士たちがわかりやすく解説します。(2021年9月発行)

新着図書・注目図書のご案内

林野図書資料館では、定期的に図書資料を購入しております。新着の図書や注目図書の一部をご紹介します。紹介した図書資料は、館内新着棚若しくは書架に配架しております。是非、ご来館いただきご利用ください。

 一生お金に困らない 山の投資の始め方	タイトル：一生お金に困らない山投資の始め方 NEW 著者名：永野 彰一 出版社：クロスメディア・パブリッシング 内容要約：少ない元手でリスクを最小限に抑え、地道に利益を生むためにはどうすればいいのか、試行錯誤を繰り返した末に辿り着いたのが、著者のオリジナルの投資法です。 (2022年2月発行)	 木材セラピー	タイトル：木材セラピー NEW 編著者名：宮崎 良文、池井 晴美 出版社：創元社 内容要約：本書においては、私たちが経験的に感じ取っている「木材のやさしさ」について、科学的データを用いて解説するとともに、効果的な利用法にも言及した。さらに、著者の経験にもとづいて、「快適性の定義」「実験ごぼれ話」「研究の極意」から「研究費問題」等に至るまでコラム形式で紹介した。 (2022年3月発行)
 怖い地形 日本の地形	タイトル：知らないほうがよかった 日本の怖い地形 NEW 編集者：地形ミステリー研究会 出版社：彩図社 内容要約：日本には、「怖い地形」がそこかしこにある。普段は意識せずとも、注意すればその片鱗はすぐに見つかる。地震により崩れた地層、洪水の痕跡を残す河川、災害の記憶をとどめる地名など、自然の猛威は日本各地に爪痕を残している。そんな地形の怖い面を、100の項目を通じて紹介。 (2022年1月発行)	 美しい日本へ 里山里海の旅	タイトル：美しい日本へ 里山里海の旅 注目! 編者：K&Bパブリッシャーズ編集部 出版社：K&Bパブリッシャーズ 内容要約：隠れたようにたたずむ里山里海の絶景は139スポット。忘れてはいけない、美しい村や集落を網羅しています。美しい写真はもちろん、プランニングにも役立つ詳しい地図やアクセス情報も盛り込んだ唯一無二の旅ガイド。 (2021年12月発行)
 グリーンウッドワーク 生木で暮らしの道具を作る	タイトル：生木で暮らしの道具を作る グリーンウッドワーク増補改訂版 注目! 著者名：久津輪 雅 出版社：ワン・パブリッシング 内容要約：材料は乾燥していない生木、道具は電動ではないナイフや斧などの刃物類。だから気持ちいい。だから味わい深い。一度体験すればきっとハマる「グリーンウッドワーク」のガイドブックが、質量ともにアップして新登場。 (2021年10月発行)	 森林組合法 解説 改訂版	タイトル：解説 森林組合法 改訂版 注目! 編著者：森林組合法研究会 出版社：大成出版社 内容要約：令和3年4月施行の改正法による新たな内容を織り込んだ最新版！多岐にわたる森林組合法の規定を網羅して解説。森林組合法の全体像を見渡せる、わかりやすい事項解説書。 (2021年12月発行)

みどりとふれあうフェスティバルが開催されました！

みどりとふれあうフェスティバルは、悪天候のため5月15日(日)のみの開催となりましたが、延べ1万人の来場者をお迎えすることができました。当図書館が出展したブースにも多くの方にご来場いただきました。広い木場公園で、思い思いにみどりとふれあう1日を過ごしていただけたのではないのでしょうか。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。



連絡先：林野庁 企画課 林野図書資料館（国立国会図書館支部林野庁図書館）
 代表：03-3502-8111（内線6060）ダイヤルイン：03-3501-0964
 HP：http://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/index.html

